



爽快な走りで迎える新年 新春マラソン

1月1日(元旦)、すがすがしい快晴のもと、「第41回 新春マラソン」を開催しました。
B&G海洋センターを発着点に、町内外から1歳から80代の高齢者まで339名が参加し、

新春の澄んだ空気の中、雪景色の残る町内を元気に走り抜けました。

コースは、体力に応じて選べるよう松(1.5km)・竹(2.5km)・梅(3.5km)の3種類を設定し、参加者はそれぞれのペースで走りを楽しみました。

本大会は記録や順位を競わず、誰もが無理なく参加できることを大切にしながら開催しています。

ピストルの合図とともに一斉にスタートしたランナーは、ゴールに向かって力強く走り、全員が無事に完走しました。

ゴール後には恒例のお楽しみ抽選会を実施。当選番号の発表に会場は大いに盛り上がりました。

景品を受け取ったみなさんの笑顔が、令和8年の明るいスタートを彩りました。



清見町まち協だより

第131号
令和8年2月1日
清見町
まちづくり協議会
事務所：きよみ館
TEL77-9516(直通)



Instagram
はじめました！



今すぐチェック！

新春文化作品展

開催中～2月20日(金) きよみ館2階ホール

地域の皆さんが手がけた書やクラフト、写真、そしてちぎり絵・絵画・手芸品・はり絵など、表現豊かな作品が会場を彩ります。

JAひだ女性部「かたくりの会」の木目込み人形も、温かみのある存在感を放っています。



小・中学生の書き初めも、元気いっぱいの作品ばかりです。
ぜひ、きよみ館へ足をお運びください。



1月11日(日)、吹雪に見舞われた厳しい天候のなか、22人が出席し、清見地区「二十歳のつどい」を開催しました。

式典の運営は、実行委員長・殿地竜汰さんをはじめ、地元に残る1～2学年上の先輩7人が担当し、後輩たちの門出を支えました。会場にはフォトスペースに加え、懐かしい写真も展示され、旧友との再会を喜ぶ姿があふれました。

式典では、田中明高山市長が「清見はみんなのふるさと。迷ったら、いつでも帰っておいで」と激励。恩師の加納先生は「他人と比べず、自分で選んだ道を歩むこと。それこそが“自分の正解”だ」と語られました。

続いて「寿りんご」の贈呈が行われ、清見中2年生の大坪佳音さんと梶井心結さんから、二十歳代表の奥田美佳さんへりんごが手渡されました。



吹雪のなか咲いた笑顔

令和8年 清見地区

二十歳のつどい



全員からの「ひとことメッセージ」を終え、澤田真之介さんが「お礼と誓いの言葉」を述べ、「人生の主人公として今日を生き抜く」と力強い決意を示しました。

集合写真では、当日来られなかった仲間にも思いを寄せながら、笑顔で門出を祝いました。会場には保護者の姿もあり、わが子の成長を見守る温かなまなざしが式典を包んでいました。

それぞれの道へ踏み出すみなさんを、ふるさとである清見町はこれからも温かく見守っていきます。

令和8年 高山市消防団 消防出初式(清見地域)



1月5日(月)、高山市消防団清見支団の消防出初式が挙行されました。

式典に先立ち、ウッドフォーラム飛騨前にて、勇壮な分団行進が行われ、団員95人が地域の安全を守る強い決意を示しました。

続いて野村支所長による市長式辞が代読されました。

表彰伝達では、長年にわたり地域防災に尽力してきた団員へ表彰状が授与されました。

観閲では、溝俣支団長による先導のもと、岩高勲まち協会長をはじめとする、来賓のみなさんが整列した団員を巡閲し、日頃の鍛錬に裏打ちされた高い士気と規律を確認しました。

訓練披露では、梯子を使った「階梯操法」が披露され、団員のみなさんが日々積み重ねてきた訓練の成果を力強く示しました。

終盤には来賓の平戸芳文議員から祝辞が述べられ、最後は屋上寿志連合町内会長の発声による万歳三唱で締めくくられました。

牛丸克夫副支団長は清見支団を代表し、「自らの地域は自らで守る不撓不屈の精神」を力強く宣言し、安全・安心な清見の実現に向け、決意を新たにしました。



地域に笑顔届ける午の雪像



二本木の小瀬幸男さん・清美さんご夫妻は、毎年その年の干支にちなんだ雪像を制作されています。
今年午年。勢いと発展を象徴する馬をかたどった雪像が、庭先にやさしく佇んでいます。
そのまるい体とにっこり笑顔が、地域の人たちの心をふんわりと和ませていました。

2月の行事予定

第2回 高齢者教室	
開催日	2月6日(金)
時間	午前10時～
場所	三日町ふるさと会館
わくわく教室 リトミック	
開催日	2月17日(火)
時間	午前10時～
場所	三日町ふるさと会館

清見診療所からのお知らせ

【2月の休診日】 2日(月)
あとは暦通りです

☎ 68-2201



清見町 令和8年1月1日現在の人口

世帯数	857世帯	(△ 8)
男	1,060人	(△ 26)
女	1,074人	(△ 17)
総人口	2,134人	(△ 43)

(外国人含む)・()内は、昨年比

清見の力、全国へ。

後藤あずささんが県大会で快挙

清見中学校3年の後藤あずささん(牧ヶ洞)が、飛騨ほうのき平スキー場にて開催された「令和7年度 岐阜県中学校総合体育大会」において、スキー競技に2種目で出場。女子スラロームにおいては初優勝に輝きました。また、女子ジャイアントスラロームでも2位に入り、好成績を収めました。

この結果を受け、あずさんは2月3日(火)～6日(金)に長野県野沢温泉スキー場で開催される「第63回全国中学校スキー大会」に出場します。

ジャイアントスラロームとスラロームの2種目に挑むあずさんの健闘を、地域一丸となって応援しましょう。

図書館だより

高山市図書館清見分館

- 開館時間 午前9時30分～午後9時30分
- 休館日 9日(月)・12日(木)・24日(火)
- スタッフ 月～金(祝日含む) 午後1時～午後5時
滞在時間 土・日 午前10時～午後5時

◆蔵書点検による休館のお知らせ◆

2月17日(火)～20日(金)

上記の期間は蔵書点検のため、清見分館のご利用ができません。本の返却は返却ポストをご利用ください。CD・DVD・ビデオや高山市図書館以外の図書館から借りた資料は開館日にカウンターで返却をお願いします。

出張おはなし会

- 日時 2月7日(土) 午前10時30分～11時
- 場所 きよみ館3階 わくわくルーム

★下記の日程で相談会を開催します

職業相談	
相談日時	2月6日(金) 13:00～15:00
会場	きよみ館1階 1-1会議室
行政・人権相談	
相談日時	2月10日(火) 9:00～12:00
会場	きよみ館2階 2-5会議室

お気軽にご相談ください

第67回 清見町剣道大会・第47回 清見町卓球大会

1月18日(日)、B&G海洋センターにて、清見町の冬を彩る剣道・卓球の両大会を開催しました。
小学生から一般まで、剣道19人、卓球44人が参加しました。

67回の歴史を誇る剣道大会は総当たり戦で行われ、小・中学生が気迫あふれる打ち込みを見せました。

主力が県大会で不在となる中、男子中学生でただ一人出場した1年生剣士は最後まで奮闘しました。

また、大きな相手にもひるまず挑む小学生剣士たちの姿からは、清見に受け継がれる「剣の精神」が今も息づいていると感じました。



剣道大会 上位入賞者

	優勝	準優勝	3位
小学生	ニッ谷 妃結	前川 うた	白川 蓮来
小中学生	作倉 瑞基	前川 英祐	島田 浩幸
小高学年	榮 すず穂	長瀬 眞輝子	小坂 元太
中学生	渡邊 佑月	島田 真幸	三島 菜桜
東西対抗戦	東 軍	西 軍	



形を変えながらも地域や家族で支え合う清見のスポーツの姿。世代を超えて汗を流した時間は、参加者にとって地域の絆を再確認する大切な一日となりました。



44人が参加した第47回卓球大会は、開幕直後から白熱の展開に。

小・中・高校生が意地をぶつけ合う「一般ダブルス」と、兄弟・夫婦をはじめ友人や地域の仲間同士まで幅広い組み合わせが楽しんだ「ピンポンダブルス」が同時に盛り上がり、真剣勝負と温かな交流が交差する中、会場は終始にぎやかな熱気に包まれました。

卓球大会 上位入賞者

	優勝	準優勝	3位
一般ダブルス	新井 桜也 新井 楓也	大矢 春翔 大矢 星夏	谷口 碧杜 記井 涼杜 柚原 功児 園田 泰暉
ピンポンダブルス	大矢 祐葵 大矢 由佳	間瀬戸 琉一 間瀬戸 陸乙	新井 学 新井 陽子 谷口 直弘 谷口 美土里

○清見町内における災害発生状況について

令和7年中に清見町内で発生した「火災・救急・救助」の件数は別表のとおりです。
前年と比較して、火災件数1件、救急件数12件、救助件数3件それぞれ減少しています。
消防本部管内においても、火災、救急出場は減少傾向にあります。引き続き火災予防、健康管理にご留意下さい。詳しくは消防本部ホームページをご覧ください。

清見町内の災害件数			
	令和6年	令和7年	前年比
火災	4件	3件	－ 1件
救急	122件	110件	－ 12件
救助	3件	0件	－ 3件

消防本部
ホームページ



高山消防署清見出張所 ☎ 68-0099